



# 謹賀新年



メリディアンカップでのワンシーン

新年あけまして

おめでとつございます。

謹んで新春のご挨拶を申し上げます

旧年中はクラブの運営に協力いただき、誠にありがとうございました。皆様のお陰をもちまして、事故もなく新春を迎えることができました。昨年はアメリカでは黒人初の大統領が誕生し日本では政権交代がございました、世相を表す漢字は「新」、新くなるのはいいのですが安定が求められます、今年は寅年です、大阪ベイ淡輪ヨットクラブも寅にあやかり元気に頑張りたいものです、皆様にとりまして今年も良き年であります様に、心よりお祈り申し上げます。

大阪ベイ淡輪ヨットクラブ会長 沼谷裕正

## 新春の集いのご案内

健康を増進させ、この1年を元気で海を楽しみましょう。事前の申し込みは不要です。

- 開催日  
1月17日(日) 10:30~
- 場所  
クラブハウス 2F 会議室
- 講演  
北田洋三先生  
日本体育協会トレーナー  
運動療法研究所代表
- テーマ  
バランスのとれた体づくり  
中高年の運動療法  
(運動 栄養 休養)
- 小宴  
12:30~ プチ宴会





# ‘09年間成績

コスモスレース準備のためレース海面へ向かう“黒い稲妻”本部船 Spirit Of Siwaku。今年、Siwaku のレース参加は少なかったがコミッティーはしっかりこなしてくれた。



## ‘09 IRC年間総合優勝 喜びの声

MOWE 溝手 博之

IRC クラス初年度に年間優勝をとれて本当に嬉しく思います。というのは、ORC クラス初年度も良い年だったこともあります。まあ、うちはレーティング初年度のどさくさに紛れて勝つとかなないと後は難しいから。(苦笑)

しかし、初めから狙ってたわけではなく9月に圏内と気がついたんです。その時点でチームの目標になったとたん後半3ヶ月の3連勝でした。やはりスポーツの勝敗って勢いが大切ですね、目標と勢いですね。(納得)

ただ、ファミリーレガッタと淡々レースの得点が大きいことが年間優勝の一因ではありますが、後半3連勝に免じてご容赦ください。(低頭)

さて今年、どんな目標にしようかなあ。(混迷)

MOWEの溝手オーナー



微風レースからから強風レースまで安定した成績だったMOWE。写真は紅葉レースで強風・うねりの中を疾走するMOWE

レースへの参加率の高いTWO TON。その努力が年間総合優勝に結びついた。写真はあさがおレースでのTWO TON



## ‘09 オープン年間総合優勝

…喜びの声と言うよりも…

TWOTON 佐藤 明

今年になりレース参加艇が極端に減り、月例レースの参加艇も10艇を越えることはまれになってきた。

10年前なら常時20艇から25艇の参加がありレースご表彰式など盛況でありクラブ行事の柱であった。

そのころは年間優勝するには全レース参加はもちろん1位を2回以上取らないと無理であったと思う。

レース委員長の立場から言いくいがクルーの高齢化・不景気などヨットには不向きな条件ばかり揃ってきた。

またオーナーも健康保持のためか肉食を控え、草食傾向で性格が温厚になり闘争心がなくなってきたのも一因かも知れない。

もっと参加艇増やす努力が足りないとかいろいろ意見があるが、いろいろ工夫してもこれ以上増やすことは無理と思う。

年末にレース仲間が集まりいろいろ談義し意見を言い合ったが、来年からレースの回数を減らしもっと気楽に参加できるレースを考えて見たいと思う。



TWO TONの佐藤オーナー (右)

## ‘09 ディンギー年間総合優勝

ディンギー 古谷 全邦

「年間優勝」嬉しく思っております。

ディンギーは何といってもヨットの基本です。クルーザーのクルーの育成にも最適だと思います。

ぜひ、ディンギーレースをみなさんの協力で続けて頂き、少しは活性化させたいものです。また気合の入ったセイリングをすることによりセイリング感覚を落とさないようにしたいです。

やめるのは簡単、続けることは大切なことだと思います。ぜひ、今後ともみなさまのご協力をよろしくお願い致します。

個人的には今年も現役の選手を続けて、国体を目指します。もう一花といったところです。

将来的には出来れば自分のヨットを持って、日本一周するのが夢です。

これからも一生涯 ヨットを楽しみたいと思っています。



クルーザーとディンギーに精通し、国体への出場など実績が豊富な古谷選手。写真は第1回ディンギーレースでの古谷選手



# 2009年 ヨットクラブ10大ニュース

選出委員会(会長+編集委員)

01/22 クラブハウスの主、山本事務局長がお腹の入院手術



山本事務局長

02/01 レースのIRCレーティング導入に伴う説明会と計測開始



EMIでの計測の様子  
寒い中、苦勞様です

03/15 第26回定期総会で会長の任期を3年限度とする会則の改訂

04/01 マリーナ協会が大阪府主導の運営から、ハーバー職員組合中心、平岡英信氏を理事長とする民営となる。



新体制となった  
マリーナ協会

05/17 サントピアYCとの初の交流レース、荒天のため前夜祭のみでレース中止



前夜祭の様子。残念ながら翌日のレースは中止に

05/29 今年第1号の外国艇N. Z. の「TOKIMATA」が、6月12日にはホンコンからの「JADE」が寄港



TOKIMATAのみなさん



JADE(出港時)

06/21 ノクチルカ第213号から郵送を取り止め、ホームページの閲覧方式に変更

07/22 ザ・ミリオンがトカラ列島の金環食観測に行くも、荒天のため観測できず



雲がかかって見えず。残念!

10/02 16年続したマリンVHFが終わりを告げ、国際VHFによる「船舶共通通信システム」がスタート



右が古いマリンVHF無線機  
左が新しい国際VHF無線機

10/31~11/01

シマセイキカップレースで、淡輪勢がクラスI、IIとも3位以上の上位を独占(但しクラスIIの2位を除く)





# '09 クリスマスパーティー

12月19日

会場となった堺リーガロイヤルホテル  
員上げると道かもありです

## '09 クリスマスパーティー

リーマンショックで冷え込んだ景気に、追い討ちをかけるような寒波襲来の12月19日、今年最後のクラブ行事、クリスマスパーティーが、堺リーガロイヤルホテルで行われた。

夕闇が濃さを増す18時、プレザーやドレス、和服に身を包んだ老若男女が続々と参集、その数86名。広い会場は華やかさに満ち溢れ、不景気風も退散する雰囲気となった。そして会長の力強い挨拶、来賓紹介、次いで澤田キャプテンの乾杯の音頭で宴の幕は開かれた。

中央テーブルには大皿に山海の美味が美しく盛り付けられ、或るグルメ氏もその旨さに思わず「去年と全然違う」と感嘆の声を上げていた。一角にはにぎり寿司や、飲み放題のワインコーナーも設けられ、胃袋も大満足。衣食足りてなんとやら、会場は成熟した大人の雰囲気漂い、流石26年の歴史を誇るクラブだけはある（陰の声・オッサンばかりのクラブやんけ）。

本日の呼びもの、2人編成の「QU-E」のバンド演奏でふんわかとした所で、各クラスのレース年間総合成績3位以上の入賞者およびクラブ活動に貢献のあった塩田、澤田両氏に会長より表彰状が授与された。次いでお楽しみの抽籤が始まり、会場には悲喜こもごもの声が洩れた。どうも例年一番くじは、持てる人に当たるようで、それを妬んだ誰かが、後で出演した歌姫「真帆ちゃん」に当選者に無断でプレゼントしてしまう一幕もあった。

2番手の呼びもの「古川真帆」の妖艶な歌声が会場にとどろき、かぶり付きに人だかりができ、手拍子を送って盛り上がったが、昔のように踊り狂う非紳士はもはや現れなかった。

21時、楽しかった時間を惜しみながら、H/Hのジャケットが入った赤い袋をぶら下げたりしながら、二次会へ、家路へと散って行った。（吉田記）



乾杯の後、おいしい料理をたらふく食って、飲んでいると。

会長の鶴の一声に始まり



パーティーは大いに盛り上がりました

1番手のQU-E(クエ)さんの心のこもった音楽を聴いていると



ステージを降りて熱唱感動しました。



抽選会は大いに盛り上がり、景品をゲットしてニッコニコ!



2番手真帆ちゃんには思わず見とれました。た…たまりません!



花束贈呈した真帆似のオーナ―上月氏から重大発表がありました。真帆似は「しんぷおにい」ではなく「まほにい」と読むそうです。会員名簿を訂正しておきま〜す。失礼しやした。（冗談）



2次回以降は参加した人に聞いてください。

とっても、とっても大満足!でした。来年も行くと!



期待に胸を膨らませ入口を入ると

きれいなお姉さんサンタがお出迎え! エヘヘッ! ドキドキしながら受付を済ませると、さらに期待が膨らみます。

